

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
下北山村	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	地域の人口減少、高齢化により地域学校協働活動の担い手が不足している。	社会教育委員会や人権教育推進協議会等の会議において議題として取り上げ、地域人材の活用について検討する。村の村報に教育委員会と学校の事業に参画して下さる方を募集する。	地域学校協働活動を基盤に地域人材が集まることで地域を活性化する。	地域学校協働活動に参画する地域住民の月平均数	15	人	20	17	地域学協働活動に参画する地域住民の月平均は若干増えた。放課後子ども教室や地域未来塾の数を増やすことで目標により近づくことができる可能性があると考え、今後も地域コーディネーターの機能強化を図っていく。